

授業科目

介護過程I

担当教員名 吉田 輝美	対象学年	1	対象学科	社会 (介護福祉コース必修)
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

授業の概要

他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする。

授業の目的

- 1) 他科目で学習した内容について確認する。
- 2) 他科目で学習した内容を統合して介護を提供することの意味を考える。

学習目標

- 1) 介護過程の意味や意義が理解できる
- 2) 問題解決のさまざまな手法について学ぶ
- 3) 問題解決手法を用いて企画立案グループに参加できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション (介護福祉コースについて)	講義	吉田 輝美
2	介護福祉士に関する諸制度について	講義	吉田 輝美
3	介護福祉士の業務について	演習	吉田 輝美
4	介護過程の意義と目的	演習	吉田 輝美
5	介護過程の全体像	演習	吉田 輝美
6	アセスメント	演習	吉田 輝美
7	計画の立案	演習	吉田 輝美
8	実施	演習	吉田 輝美
9	評価	演習	吉田 輝美
10	情報の収集	演習	吉田 輝美
11	情報の収集	演習	吉田 輝美
12	情報の意味	演習	吉田 輝美
13	情報のとらえ方	演習	吉田 輝美
14	情報のとらえ方	演習	吉田 輝美
15	まとめ	演習	吉田 輝美

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	事例で読み解く介護過程の展開	森繁樹	中央法規出版	2016年		
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート・授業態度・グループワークへの参加状況

履修上の留意点

演習が中心の科目ですので、高い参加意識で出席してください。

オフィスアワー・連絡先

授業時に確認すること